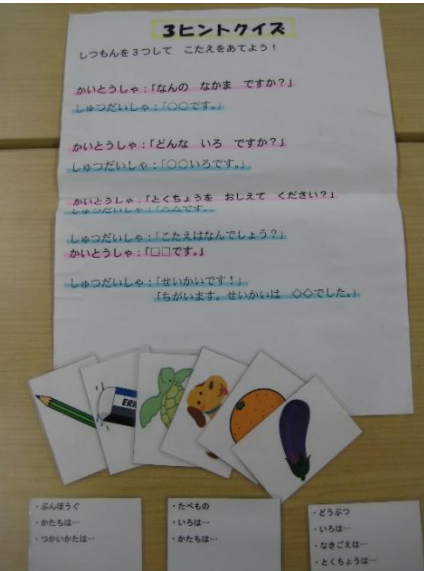


教材名	3ヒントクイズ
自立活動の区分	人との関わり方の勉強:相手を意識する。ルールやマナーを身に付ける。 コミュニケーションのとり方の勉強:身近な人とやりとりをする。
教材のねらい	・相手に伝わるように明瞭な発音で話す。 ・相手の話をしっかりと聞く。
使用した学年	高等部1年生
教材・教具の写真	
	
使用方法	
<ul style="list-style-type: none"> ・出題者はカードを1枚引く。 ・解答者は1人1問質問をする。質問は3つまで。(「何の仲間ですか?」「何色ですか?」「特徴を教えてください。」) ・出題者は質問に答える。 ・解答者は質問に対する答えから、何のカードかを予想して答える。 ・出題者は解答が正解か間違えかを伝える。 	
教材の有効性(おすすめポイント)	
<ul style="list-style-type: none"> ・クイズ形式で楽しく質問→解答のやりとりができる。 ・質問は定型文を使うことで繰り返し同じフレーズに取り組むことができる。解答は自分なりに考えて行うことで、考える力や語彙力、相手に伝えようとする力を伸ばすことができる。 	
教材の工夫や改善点	
<ul style="list-style-type: none"> ・質問を定型文にして3文に決めたことで、繰り返し行う中で自信を持って聞くことができるようになってきた。質問文を紙に書いて読みながら聞くことで、質問文を確認しながら発言できるようにした。子どもが知っている物でカードを構成する配慮が必要である。 	
備考(材料・参考資料など)	
特別支援教育をサポートするソーシャルスキルトレーニング(SST)実践事例集	
おすすめしたい学年	高等部

